

家康の三河進攻と西尾城の陥落(二)

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

永禄3(1560)年5月、桶狭間の戦いで今川義元が討ち死にしたことよって、三河における今川氏の勢力は大きく後退し、岡崎城へ帰還した松平元康(家康)は今川氏から離反しました。

永禄4年に入ると、元康は織田信長と同盟を結び、西三河南部では、今川方と松平方の諸将との攻防が続けられていきました。まず、深溝松平氏が今川方の中島城主板倉弾正と戦って、これを追い出し、元康から中島・永良を与えられました。この時、長沢松平氏にも貝吹・駒場・須美が安堵されています。一方、富永・瀬戸・川上・大河内ら吉良氏の武將は酒井忠尚の守る上野城(豊田市)を攻めています。なお、弾正は岡城(岡崎市)に逃げ込み、さらに今川氏真を頼って東三河に行き、渥美郡下細谷に知行を与えられてい

ます。

同年6月、今川方であった松井忠次は、元康の積極的な働きかけによって松平方となり、松平家忠の後見役として東条松平氏の統率を改めて任されました。忠次は小島城攻めで、松平方を裏切って吉良方に付いていた城主山田重宗を打ち破り、吉良東条城攻めでは津平砦を築き、津平郷を与えられました。また、本多広孝は小牧砦を築き、富永伴五郎の所有していた所領を元康から与えられています。これによって、東条城は小牧・津平と小笠原三九郎の拠つた平原糟塚砦によって取り囲まれ、吉良義昭は籠城を余儀なくされました。さらに9月に入ると、元康は荒川城主の荒川義広を帰属させ、酒井正親の軍勢がこの城に入り、酒井・本多・松井による松平勢の吉良攻撃の足場ができました。

キッズアルバム



酒井 瑠夏ちゃん
(住崎町)

平成24年6月生まれ
るかの元気と明るさにメロメロです。いろいろな体験していこうね。



池田 快理くん
(一色町)

平成24年12月生まれ
笑顔がかわいい快理くん。笑顔がわんぱく少年にすくすく成長してね♪



杉浦 瑠有菜ちゃん
(徳次町)

平成24年12月生まれ
歌ったり踊ったり♪いっぱいおしゃべりできますますすかわいい♡



大西 翔真くん
(吉良町)

平成24年6月生まれ
いつも元気な翔真くん☆明るく優しい男の子になってね♪



鈴木 颯真くん
(新在家町)

平成25年6月生まれ
楽しい毎日があるのは颯真のおかげだよ☆いつも笑顔を忘れずにね。



鈴木 凜ちゃん
(熊味町)

平成24年12月生まれ
お話ができるようになり、いつも楽しませてくれて、ありがとう!



戸崎 一誠くん
(平坂町)

平成25年6月生まれ
やんちゃで甘えん坊な一誠♡家族みんなに笑顔と幸せをありがとう。



磯部 利孔くん
(高落町)

平成25年6月生まれ
利孔のまわりは自然とみんな笑顔に♪幸せをいっぱいありがとう♡

